

業 務 説 明 資 料

本説明書に記載した内容には、現在検討中のものも含まれるため、本プロポーザルのみの設定条件とし、将来の業務実施の条件となるものではありません。

1 件 名 OPEN YOKOHAMA 2012 キャンペーン広報物制作業務委託

2 履行期限 契約の日から平成 24 年 12 月 31 日まで

3 履行場所 主に横浜市都心臨海部

4 業務目的

美しい港の風景、開港以来の歴史的な建物、中華街や野毛などの豊かな食文化、個性豊かなショッピングストリート、多彩なアートスポットやアーティストの活動拠点など、横浜には様々な魅力・楽しさがあります。

こうした横浜ならではの「まち」の魅力を活かしながら、期間中に対象地域内で実施されるアート・デザイン・歴史・食・スポーツなどの様々なイベント情報・まち歩き情報を一体的に発信し、来訪者に都市を楽しむライフスタイルを提案するキャンペーン「OPEN YOKOHAMA 2012」（以下「キャンペーン」という。）の開催にあたり、本キャンペーンを効果的にプロモーションするための広報物・コミュニケーションツールの制作業務を委託します。

【参考】OPEN YOKOHAMA 2011 公式ウェブサイト <http://www.invitation-yokohama.jp/>

(1) OPEN YOKOHAMA 2012 開催概要

ア. キャンペーン実施期間

(ア) コア期間（ガイドブック配布）

平成 24 年 9 月上旬～11 月中旬

(イ) プレ期間（先行して公式WEBサイト展開）

平成 24 年 7 月中旬～9 月上旬

※ プレ期間は「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA2012」と連携し、公式ウェブサイトでイベント情報等のまち歩き情報を発信する。

<参考> 「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2012」記者発表資料

<http://www.city.yokohama.lg.jp/bunka/bunshin/torikumi/dance/>

イ. キャンペーン対象エリア

横浜都心臨海部（関内・関外地区を中心とした、横浜駅～みなとみらい駅～元町中華街駅～山手地区、日ノ出町駅・黄金町駅周辺）

ウ. キャンペーンの概要

ア) 交通広告・各種メディアへの掲載

イ) ガイドブックの作成・配布

① 配布期間：平成 24 年 9 月上旬～11 月中旬

② 作成部数：15 万部（予定）

- ③ 配布場所：主要鉄道駅、観光案内所、区役所等公共施設、主要ホテルほか
 - ウ) 公式ウェブサイトでのイベント情報発信
 - エ) twitter、Facebook 等 SNS での情報発信
- エ. 主催等
- 主催：OPEN YOKOHAMA 実行委員会(事務局：ヨコハマ創造都市センター内)
- 共催：横浜市文化観光局

5 業務概要（詳細は仕様書のとおり）

以下の業務については全て OPEN YOKOHAMA 実行委員会（以下「甲」という）と受託者（以下「乙」という）で協議の上制作する。

（1）キービジュアルの企画・制作

ポスター、フライヤー、ガイドブック等の印刷物や公式 WEB サイトや、別に委託を予定している OPEN YOKOHAMA インフォメーションデスクなど、キャンペーンツール全般に統一的に活用するキービジュアルを企画・制作する。

ア 制作期限

キービジュアルは4月下旬までに制作すること。

イ 制作条件

（ア）キービジュアルは、キャンペーンの趣旨を市民に魅力的かつわかりやすく効果的に伝える内容のものとする。

（イ）キービジュアルのデザイン業務については、横浜市在勤・在学・在住のクリエイターを起用することが望ましい。

（ウ）キービジュアルは、複数案を提案し、甲の承認を得るものとする。

（エ）キービジュアルは様々な場面で使用されることを踏まえ、視覚的效果や視認性に優れたものとする。

（オ）キービジュアルは、甲の判断で、委託制作物以外にも使用できることとし、その場合、データで提供できる仕様のものとする。

ウ 納品方法

甲にデータ一式を納品する。

（2）キャッチコピー・サブタイトルの企画・制作

キャンペーンの趣旨を一般市民に魅力的かつわかりやすく効果的に伝えるため、キャッチコピーを企画・制作する。

ア 制作期限

キャッチコピーは4月下旬までに制作すること。

イ 制作条件

キャッチコピーは、複数案を提案し、甲の承認を得るものとする。

ウ その他

キャンペーンの趣旨をさらに分かりやすく訴求するために、キャッチコピー以外のサブタイトルやショルダーコピー等効果的な文言を提案することもできる。

エ 納品方法

甲にデータ一式を納品する。

(3) キャンペーン参加募集案内の企画・制作

イベントやまち歩き等の企画主催者（以下「企画主催者」という）にキャンペーンの参加を呼びかけるためのキャンペーン参加募集案内を企画・制作する。

ア 制作期限

キャンペーン参加募集案内は4月中旬までに制作すること。

イ 制作条件

- (ア) キャンペーン趣旨に合致したプログラムの造成や他の企画主催者との連携など、キャンペーンへの積極的な参加意欲を喚起する内容とする。
- (イ) 企画主催者に対してガイドブック及び公式WEBサイトでの掲載イメージをわかりやすく伝えるものとする。
(どのようなプログラムを重点的に取り上げるか。どのようなプログラムが造成され、波及していくことでキャンペーンとしての盛り上がりや横浜の魅力向上に寄与してほしいか。企画主催者が依頼した有料広告がどのように掲出されるか。等)
- (ウ) 企画主催者に対して協力を依頼する事項や事務局・広報制作チームとの情報のやり取り（連絡先等）の流れについて案内する。

- ① キャンペーンへの参加方法や提出データ（キャンペーン参加申込・画像の規格等）
- ② ポスター・フライヤー・ガイドブックの配布の協力依頼と必要部数等
- ③ 企画主催者アンケートへの協力依頼
- ④ その他事務局からの協力依頼事項について

- (エ) ガイドブック、公式WEBサイトへの有料広告掲出の募集案内を記載すること。

ウ 納品方法

様式はA4版・複数ページ・カラーを想定。WORD又はEXCEL又はパワーポイントデータ、イラストレーターデータ及びPDFデータにより甲へ提出する。

【参考】過去2年間の参加事業の実績

	OPEN YOKOHAMA 2011	OPEN YOKOHAMA 2010
参加団体数	192 団体	101 団体
限定公開や地域イベント	302 事業	155 事業
まち歩きツアー	54 コース	30 コース
ツアー・イベント合計	356 事業	185 事業
(参考)実施期間	2011.8.6-11.6(約3ヶ月)	2010.9.10-11.3(約2ヶ月)
(参考)ガイドブック発行	2冊発行(全30万部)	1冊発行(全11万部)

(4) キャンペーン参加申込の企画・制作

ガイドブック、公式WEBサイト制作のために必要なイベント情報、画像データ等を企画主催者から提出してもらうためのキャンペーン参加申込方法の企画・制作を行う。ウェブを活用して企画主催者が直接参加申込できるようにすることも可とするが、ウェブを活用した参加申込に対応できない企画主催者に配慮し、紙による参加申込方法も設定する。

なお、本キャンペーン参加申込で収集した情報は、その後の編集・校正業務に活用す

る他、甲が企画主催者への交流会の呼びかけや各種情報提供などキャンペーンの一体感を高めていくための取組を行ううえでも活用する。

ア 制作期限

キャンペーン参加申込方法の確定及び必要な制作物は4月中旬までに制作すること

イ 制作条件

(ア) ガイドブック、公式WEBサイト制作にあたって必要な画像データの仕様（サイズ、ファイルの種類等）を明記する。

(イ) ガイドブック、公式WEBサイトの制作、それに伴う校正作業及び企画主催者との連絡に必要な情報をもれなく収集し、甲による編集等を必要とせずに企画主催者から提出されたキャンペーン参加申込を元に制作ができる様式とする。

ウ 納品方法

紙版の場合、様式はA4版・1～2ページを想定。WORDもしくはEXCELデータにより甲へ提出する。

【参考】別紙「OPEN YOKOHAMA 2011 実施結果報告書」28ページ～32ページ掲載の「OPEN YOKOHAMA 2011 募集案内」、「OPEN YOKOHAMA 2011 エントリーシート」

(5) ポスターの企画・制作

キャンペーンの趣旨が一般市民に魅力的かつわかりやすく効果的に届くポスターを企画し制作する。

ア 制作期限

ポスターは7月中旬からの掲出に間に合うよう企画・制作すること。

※「OPEN YOKOHAMA 2011」では概ね掲出の1週間～2週間前に別途委託した印刷業者が印刷したものを各納品先に納品

イ 制作条件

(ア) 制作にあたっては甲が指定する印刷業者と調整し、印刷進行管理を行う。(印刷は甲から別途委託)なお、委託先の印刷業者選定にあたっては受託者決定後、甲と協議の上、乙の指定する条件を選定条件に加えることもできる。

(イ) 制作する種別は、B1縦4色刷り、B3横4色刷りを各1種ずつ制作を想定。

その他甲が掲出先との協議により必要と判断した仕様（B0、車内窓上用など）

(ウ) 甲が掲出先との協議により必要と判断した場合には、当該デザインを基本とした広告帯入り、挟み込み部空きスペース入りのポスターをそれぞれ複数種類制作する。

【参考】OPEN YOKOHAMA 2011 実績

B1縦（駅張り・施設等に掲出） 4色刷り：通常デザイン1種、その他広告帯入り3種

B3横（車内広告・施設等に掲出） 4色刷り：通常デザイン1種、その他広告帯入り・挟み込み部の空きスペース別6種

(エ) ポスターは主に首都圏内の交通広告（駅貼り広告・車内広告）、キャンペーンエリア内（横浜都心臨海部）を中心とした観光・文化・商業施設、キャンペーンに参加するツアー・イベント会場等に掲出する。

(オ) ポスターは様々な場所で掲出されることを踏まえ、視覚的効果や視認性に優れたものとする。

ウ 納品方法

甲にデータ一式を納品するとともに上記イの（ア）のとおり、甲が指定する印刷業者と調整のうえ、印刷に必要なデータ等をあわせて甲が指定する印刷業者に納品する。

（６）フライヤーの企画・制作

フライヤーはプレ期間にガイドブックに先行して発行・配布を開始するため、ガイドブックや公式WEBサイトへの誘導等その後のキャンペーン展開への導入となるものを企画し制作する。

ア 制作期限

フライヤーは7月中旬からの配布に間に合うよう企画・制作すること。

イ 制作条件

（ア）フライヤーはキャンペーンの趣旨や、主なイベント内容、ガイドブックや公式ウェブサイト情報がコンパクトにまとまった分かりやすい内容とする。

（イ）制作にあたっては甲が指定する印刷業者と調整し、印刷管理業務を行う。（印刷は甲から別途委託）なお、委託先の印刷業者選定にあたっては受託者決定後、甲と協議の上、乙の指定する条件を選定条件に加えることもできる。

（ウ）フライヤーは主に首都圏内の駅、観光・文化施設を中心に、ガイドブックに先行して配布する。

（エ）A4両面、4色刷りを想定（版型については、駅、観光・文化施設での配布可能なことを前提に提案・協議によって決定する）

ウ 納品方法

甲にデータ一式を納品するとともに上記イの（ア）のとおり、甲が指定する印刷業者と調整のうえ、印刷に必要なデータ等をあわせて甲が指定する印刷業者に納品する。

（７）プレスリリースキット一式の企画・制作

キャンペーン期間開始前に各種メディアに向けてキャンペーンの趣旨や内容を記載したプレスリリースキット一式を送付することにより記事化等を目的として企画・制作する。

ア 制作期限

プレスリリースキットは7月上旬までの発送に間に合うよう企画・制作すること。

イ 制作条件

（ア）制作にあたっては甲が指定する印刷業者と調整し、印刷管理業務を行う。（印刷は甲から別途委託）なお、委託先の印刷業者選定にあたっては受託者決定後、甲と協議の上、乙の指定する条件を選定条件に加えることもできる。

（イ）A4、10ページ程度、2色または4色刷りを想定（版型については、郵送可能であることを前提に提案・協議によって決定する）。甲と協議の上、必要に応じてプレスリリースキット一式を封入する封筒デザインを行う。

ウ 納品方法

甲にデータ一式を納品するとともに上記イの（ア）のとおり、甲が指定する印刷業者と調整のうえ、印刷に必要なデータ等をあわせて甲が指定する印刷業者に納品する。

（８）キャンペーン参加申込の受付、企画主催者からの参加事業の修正に関する連絡受付・整理、データ管理

キャンペーン参加申込配布開始（4月下旬予定）から、キャンペーン終了（11月中旬予定）までの間、随時、企画主催者からのキャンペーン参加申込の受付、企画主催者からの参加事業に変更等があった際の連絡受付・整理、データ管理を行うこと。

ア 作業条件

- （ア）企画主催者からのキャンペーン参加申込、画像の受付業務を行う。
- （イ）受付したキャンペーン参加申込及び画像の内容を速やかに確認し、必要な情報の漏れ・誤りがあった場合には企画主催者に確認・訂正を行う。
- （ウ）受付したキャンペーン参加申込の情報については、その後の校正業務の他、企画主催者への交流会の呼びかけや各種情報提供などキャンペーンの一体感を高めていくための取組を行うためのデータ管理用に一覧表を作成する。一覧表に掲載する項目については、甲と協議のうえ決定する。
- （エ）受付後も参加事業の修正があった場合には、随時、データ管理用一覧表の修正を行う。
- （オ）キャンペーン参加申込及び画像データ、並びにデータ管理用の一覧表は、定期的に事務局に提供する。一覧表の提供頻度等データ授受の詳細は業務受託後、甲と協議の上決定する。
- （カ）公式WEBサイト掲載後、企画主催者からの連絡等により内容の変更が判明した際に甲が適宜掲載内容を修正できるよう企画主催者からの連絡事項については確認次第随時甲へ連絡する。
- （キ）その他、受付業務、取材等で得た企画主催者の情報については、甲と情報共有する。

イ 納品方法

キャンペーン参加申込及び画像データ、並びにデータ管理用の一覧表を定期的に、また公式WEBサイトに掲載された参加事業の変更内容を確認次第随時、甲へ提出する。

（9）公式WEBサイトの企画・取材・編集・校正・制作・メンテナンス

キャンペーンの趣旨および企画主催者の取組を一般市民に魅力的かつ効果的に届けるWEBページを企画し制作する。

ア 制作期限

できるだけ早期にティーザーサイトを立ち上げ、キャンペーンの趣旨・募集案内・キャンペーン参加申込、過去の実績などの情報を案内する。7月中旬のプレ期間開始時にはその時点でエントリーのあった参加事業を掲載し、その後随時エントリーのあった参加事業を掲載していく。

イ 制作条件

- （ア）公式WEBサイトの制作にあたっては既存の「OPEN YOKOHAMA 2011」のWEBページのシステムを引き継ぎ、改修を行うことができる。また新たなシステム立ち上げによる対応も可とする。
- （イ）企画主催者から提出されたキャンペーン参加申込（乙が企画主催者に取材・確認した情報も含む）に基づき、エントリーのあった参加事業について、原則として全て公式WEBサイトに掲載する。
- （ウ）ガイドブックに掲載しなかったものであってもエントリーのあった参加事業は原

- 則全て掲載する。
- (エ) 公式WEBサイトに掲載する内容の企画主催者との校正業務(企画主催者等との連絡調整を含む)は乙が行う。
- (オ) 乙は上記校正業務が終了した参加事業を随時公式WEBサイトに掲載する。掲載後、企画主催者からの連絡等により内容の変更が判明した際の修正は適宜甲が行い、甲と乙で情報共有する。
- (カ) 網羅性だけでなく、ガイドブック同様ピックアップイベントの紹介や、横浜の街の隠れた魅力を巡って街歩きを楽しむことを提案する、ストーリー性をもった記事の編集、スタッフブログ・ツイッター・Facebook との連動を図るに努める。また、作成にあたって必要な企画主催者への取材、写真撮影、編集、記事制作およびそれに伴う校正業務(企画主催者等との連絡調整を含む)を行う
- (キ) 検索機能(日別、開催エリア別、ジャンル別)など利用者の利便性向上及び公式WEBサイト内の回遊を促すような仕組みづくりを入れる。
- (ク) 「OPEN YOKOHAMA 2012」終了後、2012年12月31日までに公式WEBサイトのアーカイブ化に伴う作業を実施する。アーカイブ化する内容・方法については甲と協議の上決定する。
- (ケ) 掲載情報の修正、スタッフブログの更新等は、甲が実施できる仕様とする。また、修正・更新作業が円滑に行えるように、甲に対する作業内容の講習の実施・マニュアルの提供を行う。
- (コ) 公開開始後、トップページにおけるバナー画像やテキストの差し替え、表示レイアウトの微修正などの運用中の対応を行う。
- (サ) Google Analytics による随時アクセスデータ解析報告を行い、2012年12月31日までに報告書を作成する。内容については甲と協議の上作成する。
- (シ) Google Adwords の設定運用、運用状況の随時解析報告を行う。
- (ス) Facebook 広告の設定運用、運用状況の随時解析報告を行う。
- (セ) その他公式WEBサイト開発のための条件は別紙「OPEN YOKOHAMA 2011 公式WEBサイトの政策要件」のとおりとする。

(10) ガイドブックの企画・取材・編集・校正・制作

「OPEN YOKOHAMA 2012」キャンペーンの趣旨および企画主催者の取り組みを市民に魅力的かつ効果的に届けるガイドブックを企画し制作する。

ア 制作期限

ガイドブックはコア期間の開始する9月上旬には配布できるよう企画・制作すること。

イ 制作条件

(ア) ガイドブックには次の情報を必ず掲載することとする。

- ① ガイドブックの締め切りまでにエントリーのあった全てのイベントの名称、日時、会場、URL等の基本情報。
- ② キャンペーン対象エリア(都心臨海部)内の案内マップ
- ③ イベントカレンダー
- ④ 掲載希望のあった有料広告(1~2ページ程度を想定)
- ⑤ キャンペーン対象エリア(都心臨海部)内交通情報

(イ)ガイドブックに掲載する内容の企画主催者との校正業務(企画主催者等との連絡調整を含む)は乙が行う。なお、公式WEBサイトに掲載する情報との整合性の保持に留意すること。

(ウ)ガイドブックには、上記(ア)に加えて、読者が横浜の魅力を再発見でき、キャンペーン対象エリア(都心臨海部)内の回遊性を高められるようなストーリー性をもった読み物記事を掲載する。ただし乙からの提案で甲と協議の上より効果的であると認めた企画があれば読み物記事に限定しない。

読み物記事のテーマ設定・掲載するプログラムの選定・取材先の選定にあたっては、甲と協議のうえ決定する。

(エ)読み物記事の作成にあたって必要な企画主催者への取材、写真撮影、編集、記事制作およびそれに伴う校正業務(企画主催者等との連絡調整を含む)を行うこと。

(オ)読み物記事の企画・編集にあたっては、横浜市を進める創造都市施策や創造界限に集積している横浜市を進める創造都市施策などを反映させた内容となるよう配慮する。

【参考】横浜市の創造都市施策

URL : <http://www.city.yokohama.lg.jp/bunka/soutoshi/>

ヨコハマ創造都市センター URL : <http://www.yaf.or.jp/ycc/index.php>
アーツコミッションヨコハマ

URL : <http://www.yaf.or.jp/artscommission/>

(カ)制作にあたっては甲が指定する印刷業者と調整し、印刷管理業務を行う。(印刷は甲から別途委託)なお、委託先の印刷業者選定にあたっては受託者決定後、甲と協議の上、乙の指定する条件を選定条件に加えることもできる。

(キ)多くの市民に無料配布されるという趣旨を踏まえて、視認性の向上に努めること。

(ク)A4ないしは変形、50ページ程度、4色刷りを想定(版型については、持ち歩きに便利なサイズであること、駅、公共施設、イベント会場での配布可能なことを前提に提案・協議によって決定する)。キャンペーン期間中1冊発行を想定。

ウ 納品方法

甲にデータ一式を納品するとともに上記イの(ア)のとおり、甲が指定する印刷業者と調整のうえ、印刷に必要なデータ等をあわせて甲が指定する印刷業者に納品する。

(11) その他

ア リンクバナー、アイコン(ロゴマーク)の企画・制作

企画主催者等のWEBサイト、印刷物に使用するリンクバナー、アイコン(ロゴマーク)を企画し制作する。また、制作する種別は甲と協議し制作すること。

※昨年度実績：10種類(サイズ別)

イ その他キャンペーンツールの企画・制作

ガイドブック、公式WEBサイト等と連動した形で市民・企画主催者を巻き込んでキャンペーンの一体感を盛り上げられるキャンペーンツール、街中展開がはかれるようなキャンペーンツールで甲と協議の上効果的であると認めたもの。

【参考】OPEN YOKOHAMA2011 実績：横浜からの招待状

<http://www.invitation-yokohama.jp/invitation/>

(12) 付帯業務

打ち合わせ（週1回程度）

甲およびキャンペーン実施に伴う関連機関との調整や方針決定のための打ち合わせを甲の指定する場所（ヨコハマ創造都市センターを想定）で週1回程度行い、密に協議をおこなうこと。

各種制作物の制作に当たっては、別に甲が発注する印刷時業者等と密に調整を行い、制作物発行までのスケジュール管理を行うこと。

7 成果品

- (1) 成果物である上記5の(1)～(11)のデザイン並びに公式WEBサイトの構成システムは甲の所有とし、乙は甲の承認を受けずに使用公表してはならない。
- (2) 成果物である上記5の(1)は甲の判断で、委託制作物以外にも使用できることとする。
- (3) デザイン制作にあたっては、本キャンペーンの趣旨を十分に理解し、乙は事前に甲とそのデザインプランについて協議のうえ、業務を進める。
- (4) 成果物の提出にあたっては、乙は以下を甲に提出する。

(ア) 原稿データ及びPDFデータ	一式
(イ) 原稿	5部

※納入先は、OPEN YOKOHAMA 実行委員会事務局（ヨコハマ創造都市センター）とする。

8 想定スケジュール（詳細は別紙「OPEN YOKOHAMA 2012 広報物制作業務スケジュール（想定）のとおり）

平成24年4月中旬	キャンペーン参加募集案内、キャンペーン参加申込完成
4月下旬	キービジュアル、キャッチコピー完成
準備でき次第	公式WEBサイト（ティーザーサイト）立ち上げ
7月上旬	プレスリリースキット一式完成
7月中旬	プレ期間開始
	公式WEBサイトへの参加事業掲載開始
	ポスター、フライヤー・リンクバナー・アイコン・公式WEB サイト操作マニュアル完成
9月上旬～11月上旬	コア期間
	ガイドブック配布開始、公式WEBサイトへ全参加 事業掲載
12月	公式WEBサイトのアーカイブ化、公式WEBサイト報告書の 作成、提出

9 その他

業務の遂行に際しては、次の事項に十分配慮すること。

- (1) 乙は、業務の実施にあたっては甲の指示に従い、本仕様書に明記されていない、または不明確な事項については、甲と協議の上定めるものとする。

- (2) 甲は、必要と認めるとき、乙に対し、業務の処理状況について調査し、または報告を求めることができる。
- (3) 甲は、必要に応じて業務内容を変更することができる。この場合、甲と乙が協議して定めるものとする。
- (4) 乙が本業務によって甲または第三者に損害を与えたときは、乙が賠償の責に任ずるものとする。

10 添付資料

- (1) OPEN YOKOHAMA 2012 役割分担
- (2) OPEN YOKOHAMA 2012 公式WEBサイト制作要件
- (3) OPEN YOKOHAMA 2012 広報物制作業務スケジュール (想定)

OPEN YOKOHAMA 2012 役割分担

横浜市

- ・ 庁内調整
- ・ 鉄道広告調整

制作チーム（プロポーザル受託者）

- (1) キービジュアルの企画・制作
- (2) キャッチコピー、サブタイトルの企画・制作
- (3) キャンペーン参加募集案内の企画・制作
- (4) キャンペーン参加申込書の企画・制作
- (5) ポスターの企画・制作
- (6) フライヤーの企画・制作
- (7) プレスリリースキット一式の企画・制作
- (8) キャンペーン参加申込書の受付、企画主催者からの参加事業の修正に関する連絡受付、データ管理
- (9) 公式 WEB サイトの企画・編集・校正・制作・メンテナンス
- (10) ガイドブック企画・取材・編集・校正・制作
- (11) その他

OPEN YOKOHAMA 実行委員会事務局

- ・ 予算・決算
- ・ アーティスト連携・コーディネート
- ・ エントリー声かけ
- ・ 広報制作物印刷業者との委託契約
- ・ 冊子・ポスター部数確認・発送
- ・ WEB 掲載内容修正
- ・ Twitter、Facebook、Blog
- ・ アンケート収集・集計
- ・ その他（カード等）

プログラムコーディネーター

- ・ アーティスト連携・コーディネート

広報ディレクター

- ・ ペイドパブ、フリーパブ

OPEN YOKOHAMA 2012 公式WEBサイト制作要件

【参考情報：2011年度ウェブサイトのシステム構成】

【CMS, ライブラリ】

- ・ MODx 1.0.5J
- ・ jQuery 1.3.1

【サーバー】

- ・ OS FreeBSD 6.4
- ・ httpd Apache
- ・ MTA qmail
- ・ PHP 5.2.8
- ・ MySQL 5.0.45

【求められる全般の開発能力】

- ・ MODx 利用のカスタマイゼーション（デザインおよび必要に応じてのプラグイン利用）
- ・ MODx 以外での CMS でも下記の機能概要・詳細を満たすシステム構築できれば問題なし。ただし、MODx を前提とした場合には昨年システムの基本部分を流用した開発が可能となる。

昨年のウェブについては下記の URL にて閲覧が可能:

<http://www.invitation-yokohama.jp/>

- ・ 必要要件に応じてのサーバーサイドプログラミング (PHP, SQL, etc)
- ・ 必要要件に応じてのクライアントサイドプログラミング (Javascript, etc)
- ・ キャンペーンのクリエイティブディレクションに沿う形でのデザイン
- ・ レイアウト構成 (HTML, CSS)
- ・ 各種のバナー、ボタン等の部品制作 (Photoshop, Illustrator など)
- ・ 本番環境および公開前の関係者確認を行うためのステージング環境のためのサーバー構築
- ・ サーバーは、必要パフォーマンスをクリアしていることを確認したうえで、レンタルサーバーを確保する。サーバーのレンタル契約については、OPEN YOKOHAMA 実行委員会が行う
- ・ ただしキャンペーン終了後は次年度の開催確定などするまで、事務局の指示があるまでサーバー運用を継続できること。また運用終了後には構成システム全体を納品物として提供する
- ・ 複数の OS、ブラウザでの動作検証 (Windows, Mac, IE, Safari, Chrome, Firefox)
- ・ 主要コンテンツのモバイル対応 (基本部分のブラウザが可能であること)

- ・ スマートフォンでの閲覧を考慮すること

【求められる CMS 機能について】

【機能概要】

- ・ 各参加事業の開催日時、開催概要、開催場所等の基本情報を CMS 上で管理し、事務局で容易にそれらを編集できること。またウェブトップに各種の切り口でのピックアップイベントとしてレイアウトができること。こちらも事務局での入れ替えを可能とすること。
- ・ また、各参加事業をマップインターフェースとカレンダーインターフェースにてそれぞれ空間軸、時間軸で分類することでユーザーが参加事業を探すことができること。また、イベントをカテゴリ別にソートした上でのアクセスできることも必須。

【機能詳細】

- ・ コンテンツ作成エディタは HTML 言語を意識することなく、見出し、表、画像、添付ファイル（PDF、Word、Excel など）などを簡単に設定でき、一般的なワープロソフトに近い操作性により、編集できること。
- ・ 1,000 以上のコンテンツ管理が可能であること。
- ・ コンテンツのレイアウトおよびコンテンツはコピーして再利用が可能であること。
- ・ 作成途中のコンテンツを保存し、再ログイン後に編集を再開できること。
- ・ 掲載が終了したコンテンツは再利用できるように CMS サーバーに保存できること。
- ・ 公開前のコンテンツをプレビュー表示できること。
- ・ トップページのお知らせやお知らせ一覧に掲載できること。
- ・ 画像ファイルは、JPEG 形式と GIF 形式と PNG 形式を掲載できるようにすること。
- ・ 画像ファイルはブラウザ上から容易にページ配置のための、CMS サーバーにアップロードできること。
- ・ 既に登録された CMS 内のディレクトリの画像一覧から選択し、ページに配置することができること。
- ・ アップロードした画像を、CMS の操作でトリミングやリサイズし、容量を減らせること。
- ・ 操作履歴を日付・時間・操作内容まで一覧表示確認できること。
- ・ コンテンツの公開状況、非公開情報などが一覧で把握できること。
- ・ イベント情報を入力すると自動的に、カレンダーへ表示されること。
- ・ 各エリアによって、カレンダーの表示色を変更できること。
- ・ イベントのジャンルおよび、期間を複合的に検索し、一覧表示すること。
- ・ YouTube などのサービスを利用することにより動画配信機能を実現すること（タグ等による映像画面のはめ込みに対応できること）。
- ・ 各会場毎のイベント一覧が生成されること。

- ・ GoogleMaps などの地図 ASP サービスと連携して、地図情報の提供を行うこと。
- ・ 会場情報を入力することで、自動的に地図上に各会場の位置をプロットし、会場名などの情報を表示できること。
- ・ 各イベントページに Facebook, Twitter のソーシャルリンクを自動的に生成すること。

【求められる運用対応能力】

- ・ 基本的な開発デザイン以外に各種の参加事業の情報入力（数百個の単位で想定）
- ・ 公開開始後のトップページにおけるバナー画像やテキストの差し替え、表示レイアウトの微修正などの運用中の対応
- ・ Google Analytics による随時アクセスデータ解析報告
- ・ Google Adwords の設定運用、運用状況の随時解析報告
- ・ Facebook 広告の設定運用、運用状況の随時解析報告

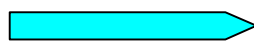
OPEN YOKOHAMA 2012広報物制作業務スケジュール(想定)

※スケジュールは現在想定しているもので、今後変更の可能性があります。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
	OPEN YOKOHAMA 2012 キャンペーン				プレ期間		コア期間				
1	キービジュアル	企画・制作									
2	キャッチコピー	企画・制作									
3	キャンペーン参加募集案内	企画・制作									
4	キャンペーン参加申込	企画・制作									
5	ポスター		企画・制作(印刷管理業務を含む)		印刷 配送・7月中旬から各所で掲出開始						
6	フライヤー		企画・制作(印刷管理業務を含む)		印刷 配送・7月中旬から各所で掲出開始						
7	プレスリリースキット一式		企画・制作(印刷管理業務を含む)		印刷 配送						
8	キャンペーン参加申込の 受付、企画主催者からの 参加事業の修正に関する 連絡受付・整理、データ管理		企画主催者へキャンペーン参加の呼びかけ(主として9月上旬発行のガイドブック掲載締め切りまでを想定)								
			企画主催者からの参加申込の受付・修正に関する連絡受付・データ管理(OPEN YOKOHAMA実行委員会事務局への随時連絡・データ提供含む)								
9	公式WEBサイト企画・取材・編集・校正・制作・メンテナンス		ティーザーサイト立ち上げ(できるだけ早期)		公式WEBサイト展開 参加事業の随時校正・掲載(期間中に参加希望のあった事業は随時校正・掲載)				アーカイブ化 報告の作成・提出		
			取材・編集・校正業務								
					Google Analytics による随時アクセスデータ解析報告 Google Adwords の設定運用、運用状況の随時解析報告 Facebook 広告の設定運用、運用状況の随時解析報告						
					受託者からの連絡に従って、公式WEBサイトに掲載済の参加事業の修正						
					参加事業に関するブログ、twitter、facebookへの書き込み						
10	ガイドブック企画・編集・取材・校正・制作		企画・編集・取材・校正・制作(印刷管理業務を含む)			印刷 配送・9月上旬から各所で掲出開始					
11	リンクバナー、アイコンの 企画・制作		リンクバナー、アイコンの企画・制作		随時掲出可能な場所等への掲出依頼・データ送付						

【凡例】

①受託者が行う業務



②OPEN YOKOHAMA実行委員会事務局が行う業務(ただし印刷業務は事務局が別途委託する印刷業者が行います)

